

日本学術会議公開シンポジウム

# 女性の政治参画を進めるために 議会と政党は何をすべきか

13:30~16:30

[総合司会] 三尾裕子 (日本学術会議第一部会員、慶応義塾大学名誉教授)

[開会の挨拶] 大串和雄 (日本学術会議連携会員、東京大学名誉教授)

## 第1セッション 女性の政治参画を進めるための 制度改革と環境整備について

[報告]

三浦まり (日本学術会議連携会員、上智大学教授)

武田宏子 (日本学術会議連携会員、名古屋大学大学院法学研究科教授)

糠塚康江 (日本学術会議連携会員、東北大学名誉教授)

[コメント]

中川正春 (政治分野における女性の参画と活躍を推進する議員連盟元会長)

山崎摩耶 (クオータ制を推進する会)

西川有理子 (パリティ・アカデミー)

能條桃子 (FIFTYS PROJECT)

濱田真里 (Stand by Women)

## 第2セッション 政党と国会におけるさらなる改革に向けて (国会議員によるパネル・ディスカッション)

[登壇者]

山本佐知子 (自由民主党)

高木かおり (日本維新の会)

井戸まさえ (国民民主党)

つじもと清美 (立憲民主党)

豊田真由子 (参政党)

伊藤孝江 (公明党)

畑野君枝 (日本共産党)

福島みずほ (社会民主党)

[モデレーター] 三浦まり

[閉会の挨拶] 島岡まな (日本学術会議第一部会員、大阪大学教授)





日本学術会議公開シンポジウム  
女性の政治参画を進めるために  
議会と政党は何をすべきか

趣旨説明

三浦 まり

上智大学教授 日本学術会議連携会員  
女性の政治参画小委員会委員長

# 日本学術会議と女性の政治参画

2016年11月12日(土) 13:00~16:30  
於: 日本学術会議講堂  
(入場無料・事前予約不要)

## ジェンダーの視点から 選挙制度を問う

公開シンポジウム  
女性参政権70周年記念

◆開会挨拶 (13:00~13:15)  
伊藤公雄 日本学術会議第一部長・京都大学教授  
斎藤純一 早稲田大学教授・日本政治学会理事長

◆第一部 選挙制度と女性の政治参画 (13:15~15:00)  
司会 三成美保 日本学術会議第一部長・奈良女子大学副学長  
報告 小林良彰 日本学術会議選挙委員会・慶應義塾大学教授 政治における男女共同参画を推進する方策  
三浦まり 止智大学教授 選挙制度におけるジェンダー・バイアス  
ケネス・モリ・マックウェイン 東京大学准教授 ワオータは合憲か違憲か? - 憲法典の比較政治学分析  
糠塚康江 日本学術会議第一部長・東北大学教授 選挙と立法者による制度形成  
討論者 宮本鏡子 元千葉県知事 元参議院議員  
申キヨシ 松蔭の水女子大学准教授

◆第二部 選挙制度を問う (15:15~16:25)  
司会 後藤弘子 日本学術会議第一部長・千葉大学教授 / 伊藤公雄 / 三浦まり  
各関係者

◆開会挨拶 (16:25~16:30) 後藤弘子

●主催: 日本学術会議社会学委員会ジェンダー政策分科会 / 法学委員会ジェンダー法分科会 / 政治委員会政治過程分科会 / 日本政治学会ジェンダーと政治研究会  
●会場: 日本学術会議講堂 東京都港区六本木7-22-34 地下鉄千代田線乃木坂駅下車すぐ  
●問い合わせ先: 1945-46年の資料 出典: 女性と政治センター・選挙アーカイブス  
●問い合わせ先: irog@faculty.chiba-u.jp (お名に@を入れてください)

## 日本学術会議公開シンポジウム

平成27年5月に「政治分野における男女共同参画推進法」(平成27年法律第22号)が制定・施行されました。  
この法律は、国会議員の選挙においては、男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指すことなどを基本原則とし、政党その他の政治団体は、所屬する男女のそれぞれの公認の候補者の数について目標を定めるなど、自主的に取り組むよう努めるとしています。  
この法律を踏まえて、法律の掲げる理念を社会に浸透させつつ、政党の勢力を競争を激化させることが、いまこそ必要です。  
本日のシンポジウムでは、学術の視点から本法律の意義を明らかにするとともに、多様な立場で本法律の取組を共有し、「男女がともにつくる民主政治」の実現を願ったと思います。

### 男女がともにつくる 民主政治を展望する

—政治分野における男女共同参画推進法の意義—

2019年 4月6日(土)  
13:30~17:00  
場所: 日本学術会議講堂  
参加無料・事前予約不要・  
託児あり

第一部 政治分野におけるポジティブ・アクションの意義  
第二部 政治分野における男女共同参画推進法を育てる(パネル・ディスカッション)

主催: 日本学術会議法学委員会ジェンダー法分科会  
■共催: ジェンダー学会、明治大学法科大学院ジェンダー法センター、クオータ制を推進する会(略称: Qの会)、科 研費基金研究C「ポジティブ・アクション実効化のための理論的・比較政策的研究」(研究代表: 辻村みよ子)  
■後援: パリテ・キャンベーン実行委員会、お茶の水女子大学ジェンダー研究所「東アジアにおけるジェンダーと政治」研究プロジェクト、科 研費基金研究C「憲法学における共時的なコミュニティ・モデル構築のための基礎研究」(研究代表: 糠塚康江)、同 基金研究B「女性の政治参画の障壁: 国会議員・県選への郵送・ヒアリング調査」(研究代表: 三浦まり)

SHINZANSHA BOOKLET

辻村みよ子・三浦まり・糠塚康江 編著

## 女性の参画が 政治を変える

—候補者均等法の活かし方—

三成美保 中川正春  
辻村みよ子 野田聖子  
三浦まり 福田朋美  
糠塚康江 神本みえ子  
大山礼子 矢田わか子  
武田宏子 竹谷とし子  
申琪榮 田村智子  
川橋幸子 行田邦子  
紙谷雅子  
廣瀬真理子  
吉田克己

信山社  
SHINZANSHA

# 日本学術会議と女性の政治参画

日本学術会議  
公開シンポジウム

## 女性の政治参画をどう進めるか？

総会司会: 三尾裕子 (慶應義塾大学文学部教授)  
開会の挨拶: 南野佳代 (京都女子大学法学部教授) / 林伴子 (内閣府男女共同参画局長)  
趣旨説明: 三浦まり (上智大学法学部教授)

### 【第一部】改正法を活かす

司会: 三成美保 (奈良女子大学大学院生活環境科学系教授)  
大倉沙江 (筑波大学人文社会科学助教) / 江藤俊昭 (大正大学社会共生学部教授)  
「地方議会におけるハラスメント防止に向けて」  
永野裕子 (豊島区議会議員)  
「地方議会の環境整備について」  
内藤忍 (独立行政法人労働政策研究・研修機構副主任研究員)  
「改正法におけるハラスメント対策・両立支援の規定を活かすための施策」  
武田宏子 (名古屋大学大学院法学研究科教授)  
「イギリスからの示唆: 候補者選定過程を中心に」

### 【第二部】各国のクォータ事情

司会: 大串和雄 (東京大学大学院法学政治学研究科教授)  
糖塚康江 (東北大学名誉教授)  
「フランスからの示唆」  
申琪榮 (お茶の水女子大学ジェンダー研究所教授)  
「韓国からの示唆」  
遠藤貢 (東京大学大学院総合文化研究科教授)  
「アフリカからの示唆」



### 【第三部】推進法の役割と今後の課題

司会: 三浦まり  
報告: 中川正春 (衆議院議員) / 土屋品子 (衆議院議員) / 矢田わか子 (参議院議員)  
開会の挨拶: 大沢真理 (東京大学名誉教授)

政治分野における男女共同参画推進法は施行から3年後の2021年に改正され、政党の努力義務内容の充実化（候補者選定過程の改善、人材育成、セクハラ・マタハラ防止）、国・地方公共団体・議会の環境整備等に関する義務規定、セクハラ・マタハラ防止等が盛り込まれた。また、政府の「女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」は、国会議員候補者に占める女性の割合を、2025年までに35%以上にするよう政党に要請し、同期間に地方選挙でも女性候補者の割合を35%以上としている。しかしながら、2021年の総選挙では女性議員が2人減るとの結果に終わった。本シンポジウムは女性の政治参画を進めることを目的とする改正法の実効性を高めるための施策及び積み残し課題について、諸外国等の事例を参照しつつ議論する。

【日時】令和4年3月13日(日) 13:30~17:30

オンライン開催 (Zoom webinar) ※要事前申込・登録制 <参加無料>

参加申し込み [https://sophia-ac.jp.zoom.us/join/register/WN\\_2VBCr4n5QKcJgBYw0f5Wg](https://sophia-ac.jp.zoom.us/join/register/WN_2VBCr4n5QKcJgBYw0f5Wg)



【主催】日本学術会議法学会ジェンダー法分科会、政治学委員会比較政治分科会、  
社会学委員会ジェンダー研究分科会、第一部総合ジェンダー分科会  
【協賛】内閣府男女共同参画局、全国都道府県議会議員会、全国市議会議員会、全国町村議会議員会、ジェンダー法学会  
【協力】科研究 (研究課題番号: 18H00817, 代表: 三浦まり)

学術の動向 2023  
科学と社会をつなぐ  
FEBRUARY 2023 VOLUME 28 NUMBER 2  
編集協力 日本学術会議

【特集1】  
女性の政治参画を進める  
三浦まり / 中川正春 / 大倉沙江 / 江藤俊昭 / 永野裕子 / 内藤忍 / 武田宏子 / 糖塚康江 / 申琪榮 / 遠藤貢 / 大沢真理

【特集2】  
感染症をめぐる国際政治のジレンマ  
—科学的アジェンダと政治的アジェンダの交錯—  
山田高敬 / 鶴岡 謙 / 古城佳子 / 竹中千香 / 羽場久美子 / 城山英明

学術会議叢書  
31

## 女性の政治参画を どう進めるか

三浦まり / 大山礼子 / 内藤 忍 / 大倉沙江 / 江藤俊昭 / 永野裕子  
嵐田真里 / 中川正春 / 糖塚康江 / 武田宏子 / 遠藤 貢 / 申 琪榮  
杉田弘也 / 辻 由希 / 庄司 香 / 馬場香織 / リゾィ井手弘子  
辻村みよ子 / 烏蘭格日樂 / 皆川綱寿美 / 二宮周平 / 後藤弘子  
立石直子 / 成能民江 / 三成美保 / 光石 喬

公益財団法人 日本学術協力財団

見 解

女性の政治参画を進めるための制度改革と  
環境整備について



令和7年(2025年)11月17日

日 本 学 術 会 議

政治学委員会民主主義の深化と退行に関する比較政治分科会

法学委員会ジェンダー法分科会

## 2024年のヒアリング

### (1) 政党の女性関係部局

自由民主党 女性局長 高橋はるみ 6月9日  
立憲民主党 ジェンダー平等本部長 西村智奈美 3月14日  
日本維新の会 ダイバーシティ推進局長 高木かおり 4月12日  
国民民主党 代表・男女共同参画推進本部長 玉木雄一郎 4月19日  
公明党 女性委員会委員長 竹谷とし子 7月22日  
日本共産党 ジェンダー平等委員会責任者 倉林明子 5月17日  
れいわ新選組 共同代表 櫛渕万里 7月17日  
社会民主党 代表 福島みずほ 8月8日

### (2) 国会関係者

衆議院議長 額賀福志郎 7月18日  
元衆議院議長 河野洋平 7月23日  
衆議院副議長 海江田万里 5月27日  
参議院副議長 長浜博行 8月15日  
衆議院議院運営委員会委員長 山口俊一 6月19日  
参議院議院運営委員会委員長 浅尾慶一郎 7月5日  
衆議院事務局 9月18日  
参議院事務局 9月20日

# プログラム

## 議会と政党は何をすべきか

日本学術会議  
公開シンポジウム

女性の政治参画を進めるために



【総合司会】三尾裕子（日本学術会議第一部会員、慶応義塾大学名誉教授）  
【開会の挨拶】大串和雄（日本学術会議連携会員、東京大学名誉教授）

### 第1セッション 女性の政治参画を進めるための 制度改革と環境整備について

【報告】  
三浦まり（日本学術会議連携会員、上智大学教授）  
武田宏子（日本学術会議連携会員、名古屋大学大学院法学研究科教授）  
糠塚康江（日本学術会議連携会員、東北大学名誉教授）

【コメント】  
中川正春（政治分野における女性の参画と活躍を推進する議員連盟元会長）  
山崎摩耶（クォータ制を推進する会）  
西川有理子（バリエ・アカデミー）  
能條桃子（FIFTYS PROJECT）  
濱田真里（Stand by Women）

### 第2セッション 政党と国会におけるさらなる改革に向けて （国会議員によるパネル・ディスカッション）

【登壇者】  
山本佐知子（自由民主党）  
高木かおり（日本維新の会）  
井戸まさえ（国民民主党）  
つじもと清美（立憲民主党）  
豊田真由子（参政党）  
伊藤孝江（公明党）  
畑野君枝（日本共産党）  
福島みずほ（社会民主党）

【モデレーター】三浦まり  
【開会の挨拶】島岡まな（日本学術会議第一部会員、大阪大学教授）



日本では意思決定における女性の参画が著しく少なく、この改善が喫緊の課題となっている。特に立法に携わる政治分野において男女比が均等になることは、経済、社会、教育、研究など他の分野の女性参画を進めるためにも重要な課題である。日本学術会議では、改善策を講じる責任主体としてとりわけ重要である政党と議会に焦点を当て、どのような方策を採ることが効果的なかを検討し、「見解 女性の政治参画を進めるための制度改革と環境整備について」を2025年11月17日に発出した。本シンポジウムでは、「見解」の内容を報告し、国会・政党関係者および市民とともに議論を深める。

【日時】2026年3月22日（日）13:30~16:30 <参加無料>

【会場】日本学術会議講堂（東京都港区六本木7-22-34）

【申込】会場参加は不要です。オンライン視聴（Zoom Webinar）には事前登録が必要です。  
下のリンクまたはQRコードから申し込んでください。  
[https://sophia-ac-jp.zoom.us/join/register/WN\\_B-X35dGbQzyRUjo1Bo2uYw](https://sophia-ac-jp.zoom.us/join/register/WN_B-X35dGbQzyRUjo1Bo2uYw)



ハイブリッド開催

【問い合わせ先】paritypolitics2026@gmail.com

【主催】日本学術会議政治学委員会民主主義の深化と実行に関する比較政治分科会、  
法学委員会ジェンダー法分科会、第一部総合ジェンダー分科会

【後援】内閣府男女共同参画局

【協力】科研費（24K04726、代表：三浦まり）

## 第1セッション

### 女性の政治参画を進めるための 制度改革と環境整備について

#### 小委員会 報告

#### 市民団体等からの要望

## 第2セッション

### 政党と国会における さらなる改革に向けて

#### 各党 女性関係局